

内科・リウマチ膠原病内科

【スタッフ】

大田 俊一郎 医長 日本内科学会認定医、日本リウマチ学会専門医

【診療】

市内唯一のリウマチ専門医常勤施設として関節リウマチや全身性エリテマトーデスをはじめ下記のような様々な難治性自己免疫疾患の診察・診療を行いました。2015年度より地域連携をより重要視し、院内開催の地域連携のための研究会を立ち上げ、2018年3月時点で計6回開催しました。この3年間で多くの先生にご参加頂き、紹介・逆紹介ともに著明に増加しています。また2015年度より関節超音波検査を行う体制を構築しましたが、年々症例数も増加しており、関節疾患の鑑別、治療評価に役立っています。

【外来診療実績】（平成29年度）

関節リウマチ	311名	強皮症	65名
リウマチ性多発筋痛症	49名	混合性結合組織病	12名
RS3PE 症候群	8名	血管炎症候群	29名
悪性関節リウマチ	3名	Behcet 病	12名
若年性関節リウマチ	2名	Sjogren 症候群	63名
脊椎関節炎	11名	サルコイドーシス	8名
SAPHO 症候群	3名	成人発症 Still 病	4名
全身性エリテマトーデス	59名	IgG4 関連疾患	4名
多発性筋炎・皮膚筋炎	18名		

【生物学的製剤使用実績】（平成 29 年度；2018 年 3 月時点で使用中のみ）

薬剤名	例数
抗 TNF α 阻害薬	
レミケード	10 例
エンブレル	8 例
ヒュミラ	6 例
シンポニー	17 例
シムジア	5 例
抗 IL-6 受容体阻害薬	
アクテムラ	33 例
抗 CTLA4 抗体	
オレンシア	23 例
JAK 阻害薬	
ゼルヤンツ	8 例
計	110 例